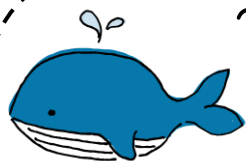




きずな通心

令和4年9月
第144号

～豊山海部会～



海の壁画「ちくらアートな海の散歩道」 完成セレモニーが開催されました

8月2日、町内川口地区から大川地区までの約1.5kmの堤防を千倉に縁のあるアーティストや市内の小学生、地元子ども会がいろどった「ちくらアートな海の散歩道」の完成セレモニーが川口区「くじら場壁画ロード」内にて行われました。鈴木国雄部会長によるあいさつの後、市内在住の画家、坂本一樹(いっき)さんの「蒼鯨遊泳之図(あおくじらゆうえいのず)」に最後のプレートが設置され、完成が祝われました。お近くにお越しの際は壁画散歩をしてみたいはいかがでしょうか。



鈴木部会長からは「この海の散歩道が皆に愛され続けることを願います」とあいさつがなされました



鯨の壁画前でアーティストと実行委員会のメンバーの記念撮影が行われました

～きずなの会～



2学期最初のあいさつ運動を行いました

7月の終業式はコロナ感染拡大のため休校となり、そのまま夏休みとなった千倉小学校でしたが、8月25日の2学期始業式にはいつも通りの「ちくらっ子」の姿が戻ってきました。児童達からは「おはようございます！」と元気なあいさつが交わされました。



「千倉生活便利帖アプリ」是非ご活用ください

アプリをダウンロードして頂くと千倉町内の公共施設や病院、商店の情報(一部他地域あり)を一覧で見ることができ、自分の今いる場所から地図上を道案内してくれ、ワンタッチで直接お店に電話をかけることもできます。千倉町内にお住まいの皆様に使って頂き、町内での生活を快適にお過ごし頂ければと思います。

(i phone・android対応。ガラケーではご覧になれません)

問合せ：千倉地域づくり協議会『きずな』事務局 ☎0470-44-1113まで



ダウンロード↑



～災害ボランティア団体 千葉ボラサポート～

災害時給水訓練が行われました

台風が心配な季節となりました。災害に備え、千倉町の災害ボランティア団体「千葉ボラサポート」が主体となり、朝夷行政センターと南房総市水道局の協力のもと給水車を用いて給水活動訓練が実施されました。

現役消防士のボランティアが指導に加わるなど、本格的に断水・湯水時を想定し、有事には2トンの清潔な水を富山浄水場からピストン輸送し、飲料水以外の生活用水に使用できるよう、千葉ボラサポートの拠点 川口地区一時避難場所高徳院まで実際に試験運搬し、市民に給水するまでをマニュアル化して受付対応も模擬訓練しました。2時間に1回ずつ、1人20リットル給水として約100人分弱の水が運べます。

また、有事には幅広くボランティアチームに属する人々と連携が取れるよう、鋸南町の支援を行っているPBVや鴨川市の災害ボランティア団体アパッチをはじめ川崎市や他市他県のボランティアチームに属する方々も参加しました。

千葉ボラサポート代表の星孝芳さんは「今回の訓練に際してご尽力くださった朝夷行政センターと南房総市水道局、並びに様々な相談に応じてくださった川口区区長に感謝致します。今回は初めての訓練であり、コロナ禍も懸念されたため、参加に制限を設けましたが、今後も年に1回はこのような訓練を行い練度を高めたい」と話しました。



鴨川、鋸南、県外のボランティア団体関係者が参加



受付では連絡先の記載と水の取り扱いについて説明がなされました



ポリタンク20Lに模擬給水



～南房総千倉宿花火実行委員会～

3年ぶりに花火大会が開催されました

昨年、一昨年と中止となった千倉の花火大会。今年は「南房総花火めぐり」と称し、南房総市内の3地区5ヶ所で計8回の花火大会が行われました。千倉は8月10日が潮風王国、13日が荒天で延期となりましたが、14日千倉港、15、16日は瀬戸浜海水浴場で花火大会が開催されました。大迫力の美しい花火に訪れた多くの人々からはマスク越しに歓声と拍手がわき、大盛況に終わりました。

(花火のカラー画像はFacebookとみんなネットでご覧になれます)



千倉地域づくり協議会『きずな』では、会員募集中です。お気軽にお問い合わせ下さい。

きずな通心144号 2022年9月8日発行 発行部数4,400部

発行：千倉地域づくり協議会『きずな』 編集：千倉担当地域づくり支援員

〒295-8601 南房総市千倉町瀬戸2296-6 E-mail chikura_kizuna@yahoo.co.jp

☎ 0470-44-1113 (平日9:00~17:00) fax 0470-40-1013 ©千倉地域づくり協議会『きずな』



Facebook page